

令和4年（2022年）10月27日

国内導入実績 No.1 の電子図書館サービス

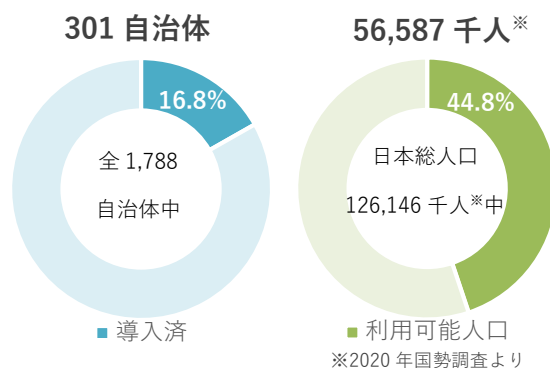
導入自治体数が **300** を突破しました

株式会社図書館流通センター（代表：谷一文字 東京都文京区）が提供する電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」の導入数が2022年10月27日に300自治体に達しました。GIGAスクール構想におけるタブレット活用の手段としても利用され始めており、学校との連携事例も増えてきました。いつでもどこでも利用できる電子図書館システムの利便性が、改めて注目されています。

TRC 電子図書館サービス導入自治体数

TRCの電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」の導入数は、2022年10月27日にサービスインした神奈川県小田原市、石川県能美市をもって301自治体となりました。現在、日本国内の自治体総数は1,788*（都道府県、特別区、市町村の計）ですが、そのおよそ6分の1に導入された計算になります。また、理論上の利用可能人口は56,587千人に達し、総人口の約45%にあたります。

*総務省 HP より



さらに広がる電子図書館の活用幅

GIGAスクール構想におけるタブレット活用の手立てとして、特に朝の読書時間（朝読）において電子図書館が利用されるケースが増えています。朝読では多くの生徒が同時に読書を行うため従来のライセンス形態では対応が難しく、2022年4月より新たに「児童書読み放題パック」の提供も開始しました。現在62自治体に採用いただいています。学校単位もしくは公立小中学校一括で電子図書館サービスを導入いただくことも可能ですが、公共図書館が導入したシステムを活用し生徒用にIDを発行する手法は、当社サービス導入自治体だけでも30以上の連携事例があります。また、同じく4月より提供を開始した電子雑誌読み放題サービス「TRC-DL マガジン」は、現在58自治体に採用いただいています。

電子図書館サービス 学校における活用事例のご紹介

11月1日より開催される図書館業界唯一の展示会「図書館総合展_ONLINE_plus」に合わせ、電子図書館サービスを学校で上手く活用いただいている事例をオンラインにてご紹介いたします。

I. 11月16日(水) 15:30～16:30

「東大阪市立図書館・電子図書館サービスにおける学校連携の運用」

II. 11月25日(金) 14:00～15:00

「子供と本の距離を縮める！ 附属新潟デジタルライブラリー」

詳しくは当社 web ページよりご確認ください。（<https://www.libraryfair.jp/booth/2022/121>）

-お問い合わせ先-

広報部：全 智恵里（ぜん ちえり）



contact@mail.trc.co.jp